

PROGRAM NOTE

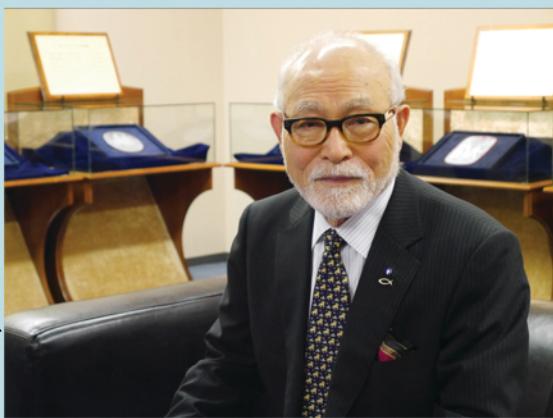
「感謝・愛・報恩」で刻んだ50年

株式会社 白金工房 代表 堀内 利之

堀内利之さん（1930年甲府市生まれ）に、私が初めてお会いしましたのは、福音ルーテル教会ルンド宣教師のご紹介でした。ルンド宣教師は「ハンティング」が趣味なので、山梨地区超教派牧師の集まりでイノシシ料理などをよくご馳走になったものです。

しばらくして、堀内さんには、英語を学びたいとのことでしたので、宣教団体による夏期英語キャンプはどうですかとお誘いしたところ参加されることになりました。キャンプへは、教会員の壮年の方が堀内さんに同行してくださいました。はじめての教会主催のキャンプだったので、堀内さんは、そこが「禁酒禁煙」であることをご存知なく、愛煙家で酒豪の堀内さんにとっては苦しい1週間だったそうです。それは、キャンプ場が、周辺にたばこや酒類を販売している店などない町から遠く離れた山の中だったからです。

堀内さんが、クリスチャンになられるまでには数年かかりました。奥さまと一緒にバプテスマ（洗礼）を受けたいとの希望をもっておられたのですが、その間、奥さまからの意思表示がないので、堀内さんは、ご自分でバプテスマを受けることになり、甲府キリスト福音教会の諮問会に出席することになりました。その日、思いがけないことが起こりました。奥さまが、後を追って教会に飛んでこられ、諮問会の席に現れ、「主人と一緒にバプテスマをお願いします」。と言われたのです。これを聞いた私たちはびっくりしました。堀内さんは大喜びで、結局夫婦そろってのダブル祝福の洗礼式となりました。



「白金（しろがね）工房（こうぼう）」が堀内さんが創設されたジュエリー製造販売会社の名前です。

この会社は、日本初の山梨県下の異業種工業団地の中にあります。堀内さんは、この団地の開設のために、国や県に訴えてその実現に多大の尽力をされた方です。鍵入れ式のときには、未来へ向かい協同組合ファッショニティ甲府の同意を得て、キリスト教式の鍵入れ式をおこない神に感謝しました。

現在、白金工房の正面玄関を入ると、企業理念の聖書のみ言葉「いつも喜んでいなさい。たえず祈りなさい。すべてのことに感謝しなさい。」が掲げられています。また、館内の「アートジュエリー美術館」には、ドイツやイタリアの著名な彫刻家による旧約聖書と新約聖書を題材にしたカメオ（浮き彫りされた宝石の彫刻作品）の他に日本の作家の宝石画、彫金作品などの常設展があり、勿論、堀内さんが工芸部門グランプリ通た独創的な作品もみることができます。

もう一つのエピソードがあります。堀内さんがバプテスマを受けられた時、地方新聞の元旦号の「名刺交換」として掲載されました広告を見て驚きました。新聞の二段抜きに、新年の挨拶として自分の写真と、メッセージとして詩篇23篇がすべてをそのまま掲載されていたことです。深い信仰をもって大胆な行動いでられる堀内さんです。

感謝・愛・報恩



（寄稿：溝口捷支牧師）

サタデー・トーク

きき手 尾崎一夫

毎週土曜日放送

2月07日	堀内利之（1）「白金工房」会長・創設者
2月14日	堀内利之（2）「白金工房」会長・創設者
2月21日	愛・とかすか クラーク桂子の奇遇な人生
2月28日	愛・スペシャルな子供たちを育む 木藤和子

放送後の番組は、ホームページ(<http://Japanese.reachbeyond.org>)のトップページ左側メニューにある「インターネット放送」のリンクページからお聴きいただけます。（mp3形式）

バイブル・トーク

東京淀橋教会 峯野龍弘主管牧師

毎週日曜日放送

2月08日	現地レポート：ヨルダン・イスラエル聖地巡礼（1）
2月15日	現地レポート：ヨルダン・イスラエル聖地巡礼（2）
2月22日	リスナーからの「お便り交換の時間」
3月01日	現地レポート：ヨルダン・イスラエル聖地巡礼（3）

放送時間：日本時間 午前7時半～8時 17760kHz （再放送） 午後8時00分～8時30分 15400kHz
(米国アリゾナ州制作／オーストラリア送信)